



平成19年10月24日

各位

会社名：株式会社日本製紙グループ本社
 代表者名：代表取締役社長 中村 雅知
 (コード番号：3893 東大名証第1部)
 問合せ先：取締役 福永 行雄
 (電話番号：03-3218-9300)

業績予想の修正 及び 事業再編に伴う特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年4月27日の決算発表時に公表した平成20年3月期中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしました。

また、当社は、本日開催の臨時取締役会において、グループ事業再編について決議しました。これに伴い、平成19年度下期に特別損失を計上することから、平成20年3月期通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期 連結業績予想の修正

(1) 中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	600,000	12,000	12,000	2,000
今回修正予想(B)	597,400	14,400	13,900	4,600
増減額(B-A)	△2,600	2,400	1,900	2,600
増減率(%)	△0.4	20.0	15.8	130.0
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期中間期)	581,141	19,738	20,152	6,894

(2) 通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	1,210,000	30,000	29,000	10,000
今回修正予想(B)	1,220,000	30,000	30,000	5,000
増減額(B-A)	10,000	—	1,000	△5,000
増減率(%)	0.8	—	3.4	△50.0
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期通期)	1,175,264	44,655	47,088	22,952

2. 修正理由

(1) 中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

営業利益と経常利益は、原燃料価格が予想以上に高騰しましたが、製品価格の修正やコストダウンを推進した結果、前回予想を上回る見込みであります。中間純利益は、上記に加えて、子会社株式売却益等の特別利益が増加したこともあり、前回予想を上回る見込みであります。

(2) 通期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

当期純利益は、グループ事業再編に伴い、将来発生が見込まれる日本製紙(株)(連結子会社) 伏木工場及び小松島工場、日本大昭和板紙西日本(株)(連結子会社) 和木事業所の設備除却損失等を前倒しして、平成19年度下期に約126億円の特別損失(事業資産の減損損失等)を計上する予定のため、前回予想を下回る見込みであります。

(注) 今回の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上